



JASDAQ

平成 26 年 3 月 14 日

各 位

会社名 東テク株式会社
代表者名 代表取締役社長 長尾克己
(コード番号 9960)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 中溝敏郎
(TEL 03-3242-3229)

(訂正)「平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が平成 24 年 10 月 31 日に公表いたしました「平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたのでお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所につきましては____下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、平成 26 年 3 月 13 日付「調査委員会の報告書受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信(訂正版)の公表について」をご参照ください。

以 上

(訂正後)



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月31日

上場会社名 東テク株式会社 上場取引所 大
コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名）長尾 克己
問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員管理本部長（氏名）中溝 敏郎 (TEL) 03(3242)3229
四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	30,474	20.7	<u>727</u>	<u>231.1</u>	<u>821</u>	<u>262.4</u>	<u>433</u>	<u>927.1</u>
24年3月期第2四半期	25,239	8.4	<u>219</u>	<u>40.6</u>	<u>226</u>	<u>42.3</u>	<u>42</u>	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 404百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第2四半期	<u>32</u>	<u>15</u>	—	—
24年3月期第2四半期	<u>3</u>	<u>11</u>	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
25年3月期第2四半期	<u>41,758</u>		<u>12,511</u>		<u>29.7</u>	<u>922</u>	<u>23</u>	
24年3月期	<u>44,829</u>		<u>12,298</u>		<u>27.2</u>	<u>903</u>	<u>03</u>	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 12,417百万円 24年3月期 12,204百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
24年3月期	—	—	0	00	—	13	00	13	00
25年3月期	—	—	0	00	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—	13	00	13	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	65,000	8.0	1,580	<u>13.5</u>	1,850	<u>28.2</u>	830	<u>56.4</u>	61	64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	13,988,000株	24年3月期	13,988,000株
25年3月期2Q	523,414株	24年3月期	473,308株
25年3月期2Q	13,485,490株	24年3月期2Q	13,572,692株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などにより穏やかな回復が見られたものの、欧州債務問題などによる世界経済の減速に加えて長引く円高による輸出の弱含みなど、先行き不透明感が続く状況で推移しました。

建設業界におきましても、個人消費と輸出の低迷や国内経済の先行き懸念から民間の設備投資には依然として慎重な姿勢が続いており、厳しい状況にあります。

このような状況の中、省エネ・節電志向の高まりによる対応機器の販売と前年同期において東日本大震災に伴う流通の制約や工事の低迷の影響を受けたことの反動などから、当第2四半期連結累計会計期間の経営成績は以下のとおり増加となりました。

売上高は30,474百万円(前年同期比20.7%増)となりました。利益面につきましては、営業利益が727百万円(前年同期比231.1%増)となり、経常利益は821百万円(前年同期比262.4%増)となりました。また、四半期純利益は433百万円(前年同期比927.1%増)となりました。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は23,567百万円(前年同期比20.7%増)、売上総利益は3,846百万円(前年同期比14.0%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は6,727百万円(前年同期比23.7%増)、売上総利益は1,657百万円(前年同期比25.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3,070百万円減少し、41,758百万円となりました。これは売掛金等の回収により得た現金を買掛金等の支払や借入金等の返済にまわすなど、流動資産が2,982百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,283百万円減少し、29,246百万円となりました。これは買掛金等の支払いによる純減額2,519百万円と有利子負債の返済による純減額443百万円が主な要因です。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて212百万円増加し、12,511百万円となりました。これは四半期純利益433百万円の計上に対し、配当金の支払175百万円と保有有価証券の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少29百万円があったことが主な要因です。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は29.7%となり、前連結会計年度末に比べ2.5%増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の業績の進捗状況及び第3四半期以降の経済状況と業界環境を勘案しまして、平成24年5月11日に発表の平成25年3月期通期業績予想の修正を行っております。

詳細につきましては、本日(平成24年10月31日)付で発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,249	5,339
受取手形及び売掛金	20,347	16,560
有価証券	31	86
たな卸資産	2,318	3,070
繰延税金資産	<u>498</u>	<u>447</u>
未収入金	4,938	4,873
その他	99	120
貸倒引当金	△19	△18
流動資産合計	<u>33,463</u>	<u>30,480</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,968	2,980
土地	3,718	3,720
その他	596	646
減価償却累計額	△2,024	△2,107
有形固定資産合計	<u>5,258</u>	<u>5,240</u>
無形固定資産		
のれん	158	118
その他	173	183
無形固定資産合計	<u>331</u>	<u>302</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	2,862	2,769
繰延税金資産	552	575
その他	<u>2,467</u>	<u>2,499</u>
貸倒引当金	<u>△106</u>	<u>△108</u>
投資その他の資産合計	<u>5,775</u>	<u>5,736</u>
固定資産合計	<u>11,366</u>	<u>11,278</u>
資産合計	<u>44,829</u>	<u>41,758</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,086	12,566
短期借入金	6,402	6,051
1年内償還予定の社債	1,589	1,530
未払法人税等	950	643
未成工事受入金	335	332
賞与引当金	785	646
役員賞与引当金	14	17
その他	1,019	1,087
流動負債合計	<u>26,184</u>	<u>22,876</u>
固定負債		
社債	490	330
長期借入金	3,715	3,842
退職給付引当金	1,411	1,444
役員退職慰労引当金	487	508
その他	241	244
固定負債合計	<u>6,345</u>	<u>6,370</u>
負債合計	<u>32,530</u>	<u>29,246</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	8,719	8,977
自己株式	△166	△181
株主資本合計	<u>12,239</u>	<u>12,482</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35	△64
その他の包括利益累計額合計	<u>△35</u>	<u>△64</u>
少数株主持分	94	94
純資産合計	<u>12,298</u>	<u>12,511</u>
負債純資産合計	<u>44,829</u>	<u>41,758</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	25,239	30,474
売上原価	<u>20,386</u>	<u>24,865</u>
売上総利益	<u>4,852</u>	<u>5,608</u>
販売費及び一般管理費	4,632	4,881
営業利益	<u>219</u>	<u>727</u>
営業外収益		
受取利息	10	5
受取配当金	29	33
仕入割引	151	195
雑収入	32	62
営業外収益合計	<u>224</u>	<u>297</u>
営業外費用		
支払利息	84	83
手形売却損	14	19
社債発行費	3	—
デリバティブ評価損	16	—
不正関連損失	<u>47</u>	<u>69</u>
雑損失	50	30
営業外費用合計	<u>217</u>	<u>203</u>
経常利益	<u>226</u>	<u>821</u>
特別損失		
投資有価証券売却損	2	—
投資有価証券評価損	9	32
会員権評価損	7	10
特別損失合計	<u>19</u>	<u>42</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>206</u>	<u>778</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>192</u>	<u>304</u>
法人税等調整額	<u>△31</u>	<u>40</u>
法人税等合計	<u>160</u>	<u>345</u>
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>45</u>	<u>433</u>
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△0
四半期純利益	<u>42</u>	<u>433</u>

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>45</u>	<u>433</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	<u>△67</u>	<u>△29</u>
その他の包括利益合計	<u>△67</u>	<u>△29</u>
四半期包括利益	<u>△21</u>	<u>404</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△24</u>	<u>404</u>
少数株主に係る四半期包括利益	3	△0

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 東テック株式会社

コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長尾 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 中溝 敏郎

TEL 03-3242-3229

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	30,474	20.7	659	280.0	823	260.7	461	587.7
24年3月期第2四半期	25,239	8.4	173	68.6	228	41.7	67	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 431百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 3百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	34.21	—
24年3月期第2四半期	4.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	41,732	12,873	30.6	949.12
24年3月期	44,806	12,633	28.0	927.77

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 12,779百万円 24年3月期 12,538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	8.0	1,580	23.8	1,850	27.8	830	42.0	61.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	13,988,000 株	24年3月期	13,988,000 株
25年3月期2Q	523,414 株	24年3月期	473,308 株
25年3月期2Q	13,485,490 株	24年3月期2Q	13,572,692 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などにより穏やかな回復が見られたものの、欧州債務問題などによる世界経済の減速に加えて長引く円高による輸出の弱含みなど、先行き不透明感が続く状況で推移しました。

建設業界におきましても、個人消費と輸出の低迷や国内経済の先行き懸念から民間の設備投資には依然として慎重な姿勢が続いており、厳しい状況にあります。

このような状況の中、省エネ・節電志向の高まりによる対応機器の販売と前年同期において東日本大震災に伴う流通の制約や工事の低迷の影響を受けたことの反動などから、当第2四半期連結累計会計期間の経営成績は以下のとおり増加となりました。

売上高は30,474百万円(前年同期比20.7%増)となりました。利益面につきましては、営業利益が659百万円(前年同期比280.0%増)となり、経常利益は823百万円(前年同期比260.7%増)となりました。また、四半期純利益は461百万円(前年同期比587.7%増)となりました。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は23,567百万円(前年同期比20.7%増)、売上総利益は3,792百万円(前年同期比13.6%増)となりました。

工事業業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は6,727百万円(前年同期比23.7%増)、売上総利益は1,644百万円(前年同期比25.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3,073百万円減少し、41,732百万円となりました。これは売掛金等の回収により得た現金を買掛金等の支払や借入金等の返済にまわすなど、流動資産が2,985百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,313百万円減少し、28,859百万円となりました。これは買掛金等の支払いによる純減額2,519百万円と有利子負債の返済による純減額443百万円が主な要因です。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて240百万円増加し、12,873百万円となりました。これは四半期純利益461百万円の計上に対し、配当金の支払175百万円と保有有価証券の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少29百万円があったことが主な要因です。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は30.6%となり、前連結会計年度末に比べ2.6%増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の業績の進捗状況及び第3四半期以降の経済状況と業界環境を勘案しまして、平成24年5月11日に発表の平成25年3月期通期業績予想の修正を行っております。

詳細につきましては、本日(平成24年10月31日)付で発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,249	5,339
受取手形及び売掛金	20,347	16,560
有価証券	31	86
たな卸資産	2,318	3,070
繰延税金資産	475	421
未収入金	4,938	4,873
その他	99	120
貸倒引当金	△19	△18
流動資産合計	33,440	30,454
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,968	2,980
土地	3,718	3,720
その他	596	646
減価償却累計額	△2,024	△2,107
有形固定資産合計	5,258	5,240
無形固定資産		
のれん	158	118
その他	173	183
無形固定資産合計	331	302
投資その他の資産		
投資有価証券	2,862	2,769
繰延税金資産	552	575
その他	2,460	2,490
貸倒引当金	△98	△98
投資その他の資産合計	5,775	5,735
固定資産合計	11,366	11,278
資産合計	44,806	41,732

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,086	12,566
短期借入金	6,402	6,051
1年内償還予定の社債	1,589	1,530
未払法人税等	614	279
未成工事受入金	335	332
賞与引当金	785	646
役員賞与引当金	14	17
その他	998	1,064
流動負債合計	25,827	22,488
固定負債		
社債	490	330
長期借入金	3,715	3,842
退職給付引当金	1,411	1,444
役員退職慰労引当金	487	508
その他	241	244
固定負債合計	6,345	6,370
負債合計	32,172	28,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	9,054	9,339
自己株式	△166	△181
株主資本合計	12,574	12,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35	△64
その他の包括利益累計額合計	△35	△64
少数株主持分	94	94
純資産合計	12,633	12,873
負債純資産合計	44,806	41,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	25,239	30,474
売上原価	20,433	24,933
売上総利益	4,806	5,541
販売費及び一般管理費	4,632	4,881
営業利益	173	659
営業外収益		
受取利息	10	5
受取配当金	29	33
仕入割引	151	195
雑収入	32	62
営業外収益合計	224	297
営業外費用		
支払利息	84	83
手形売却損	14	19
社債発行費	3	—
デリバティブ評価損	16	—
雑損失	50	30
営業外費用合計	170	134
経常利益	228	823
特別損失		
投資有価証券売却損	2	—
投資有価証券評価損	9	32
会員権評価損	7	10
特別損失合計	19	42
税金等調整前四半期純利益	208	780
法人税、住民税及び事業税	166	276
法人税等調整額	△29	42
法人税等合計	137	319
少数株主損益調整前四半期純利益	70	460
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△0
四半期純利益	67	461

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	70	460
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△67	△29
その他の包括利益合計	△67	△29
四半期包括利益	3	431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△0	432
少数株主に係る四半期包括利益	3	△0

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。